

## 2016年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト

### ■売上・売上総利益は増収なるも、四半期純利益は3億円の減益

◇売上高	2,636 億円	4.7% 増収
◇営業利益	27 億円	△29.4% 減益
◇経常利益	30 億円	△16.5% 減益
◇当社株主帰属四半期純利益	18 億円	△15.5% 減益

損益の状況						
(単位:億円)	2015/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前期比		2016/3期 通期	
			増減額	増減率	見通し	進捗率
売上高	2,518	2,636	118	4.7%	12,000	22.0%
売上総利益	200	205	6	2.8%	950	21.6%
販売費・一般管理費	161	178	17	10.6%	-	-
営業利益	39	27	△11	△29.4%	240	11.4%
受取配当金	2	3	1	-	-	-
利息収支	△7	△5	2	-	-	-
持分法損益	2	0	△1	-	-	-
為替差損益	1	5	5	-	-	-
その他	0	△1	△1	-	-	-
	△2	3	5	-	-	-
経常利益	36	30	△6	△16.5%	230	13.2%
特別損益	△0	△0	0	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	36	30	△6	△16.2%	-	-
法人税等及び 非支配株主帰属利益	14	12	△2	-	-	-
当社株主に帰属する 四半期純利益	21	18	△3	△15.5%	125	14.5%
1株当たり当期純利益 (円)	5.10	4.30	△0.80	△15.7%	29.75	14.5%

【売上高】  
車両・航空セグメント、食料セグメントおよび電子・デバイスセグメントの増収が寄与し、118億円の増収。

【営業利益】  
食料セグメントが円安等により苦戦したため、11億円の減益。

【経常利益】  
為替差損益や利息収支が良化したものの、営業利益の減益に伴い、6億円の減益。

【当社株主に帰属する四半期純利益】  
経常利益の減益に伴い、3億円の減益。

### 資産・負債及び純資産の状況

(単位:億円)	2015/3末	2015/6末	前期末比	
			増減	増減率
総資産	4,590	4,528	△62	△1.4%
グロス有利子負債	1,361	1,376	15	1.1%
ネット有利子負債	676	742	65	9.7%
株主資本	999	1,011	12	1.2%
その他の包括利益累計額	△98	△82	16	-
非支配株主持分	286	284	△2	△0.9%
純資産合計	1,187	1,212	25	2.1%
自己資本 (注1)	901	928	27	3.0%
1株当たり純資産 (円)	214.1	220.9	6.8	3.2%
自己資本比率 (注2)	19.6%	20.5%	0.9pt改善	-
ネットDER (注3)	0.8倍	0.8倍	+0.0pt	-

【有利子負債】  
グロス有利子負債は15億円増加。ネット有利子負債は営業資産、投資資金の増加で65億円の増加。

【純資産】  
四半期純利益による利益剰余金の積上げやその他有価証券評価差額金の良化等により、25億円増加。純資産から少数株主持分を除いた自己資本は27億円増加。

上記の結果、自己資本比率は20.5%に改善。ネットDERは0.8倍。

(注1)自己資本=純資産-非支配株主持分 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産 (注3)ネットDER=ネット有利子負債/自己資本

### キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)	2015/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期
営業活動によるCF	19	△30
投資活動によるCF	△5	△28
フリーキャッシュフロー	13	△58
財務活動によるCF	△36	5
換算差額	△3	1
現金・現金同等物の増減	△26	△52

【営業活動によるCF】  
たな卸資産の増加、仕入債務の減少等により30億円のキャッシュ・アウト。

【投資活動によるCF】  
投資有価証券の取得等により28億円のキャッシュ・アウト。

【財務活動によるCF】  
短期借入金の増加等により5億円のキャッシュ・イン。

### 配当の状況

【2015/3期】	
中間配当 ※	1株当たり 2.5 円
期末配当	1株当たり 1.5 円
年間配当	1株当たり 4.0 円
※ 中間配当の内訳: 普通配当 1.5 円 記念配当 1.0 円	
【2016/3期】	
中間配当 (予想)	1株当たり 2.5 円
期末配当 (予想)	1株当たり 2.5 円
年間配当 (予想)	1株当たり 5.0 円
	2014/3期 2015/3期 2016/3期
連結配当性向	10.7% 14.7% 16.8%

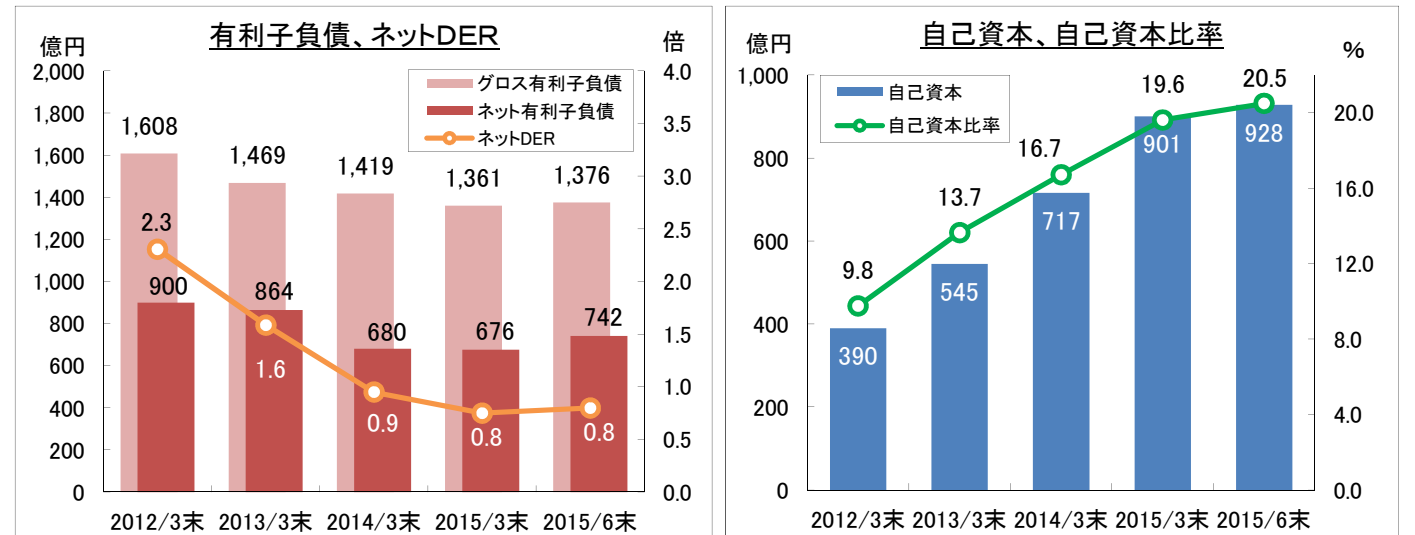
セグメント情報						
(単位:億円)	売上高(外部売上高)			営業利益		
	2015/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前期比 増減	2015/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前期比 増減
電子・デバイス	571	607	36	9	9	0
食料	755	812	57	11	△2	△13
鉄鋼・素材・プラント	1,032	985	△47	9	5	△4
車両・航空	153	201	48	9	15	6
報告セグメント合計	2,511	2,606	95	37	27	△11
その他(含む調整額)	7	30	23	1	1	△1
総合計	2,518	2,636	118	39	27	△11

【電子・デバイス】 増収増益  
電子機器・電子材料事業および半導体事業は、車載用関連取引や中国向けスマートフォン部材取引、北米およびアジア向けイメージング機器輸出が好調。ICTソリューション事業は、企業向けIT投資が順調に推移したほか、モバイル事業も好調。

【食料】 増収減益  
食品事業は、農産品取引が堅調に推移。食糧事業は、販売は堅調に推移し、為替差益を含めた収益は順調なるも、先物ヘッジ損が一時的に顕現。畜産事業は前期比低調。

【鉄鋼・素材・プラント】 減収減益  
プラント事業は、工作機械・産業機械取引は堅調も、プラントインフラ取引において前期に大型案件があったことにより減益。鉄鋼事業は、油井管事業においては需要の弱さが見受けられ低調。エネルギー事業は相場の弱さもあり苦戦。

【車両・航空】 増収増益  
航空・宇宙事業は、航空機部品取引が好調。車両・車載部品事業は、四輪車用部品取引を中心に堅調に推移。



\* 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
\* 記載の数値は億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値が異なる場合があります。